

公 表 日

令和3年 8月18日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 筑後川中流河道計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉田 大 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 3年 8月18日
契約業者名	八千代エンジニアリング (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5
契 約 金 額	29,997,000円 (税込み)
予 定 価 格	29,997,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	筑後川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3年 8月19日
履行期間 (至)	令和 4年 3月15日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 筑後川中流河道計画検討業務

2. 履行場所 筑後川水系

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区荒戸2丁目1番5号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
電 話：092-751-1249

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川中流部の治水安全度向上に資する分水路区間（本川 52/000 付近～61/000 付近）に関わる河道計画等の検討を行うものである。

2) 業務の内容

現地踏査 1式、分水路区間に関わる課題整理 1式、河道計画検討 1式、原鶴地区内水対策検討 1式、概略図作成・概算費用の算出 1式、総合検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川中流部の治水安全度向上に資する河道計画検討における留意点」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長